

東北大学西澤潤一記念研究センター 試作コインランドリ新規導入装置紹介

マルチフォトン(MP)・超解像(STED)搭載 共焦点レーザー顕微鏡

Leica TCS SP8 (MP-STED)

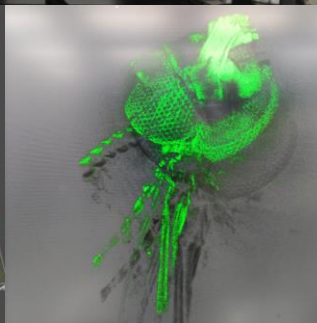
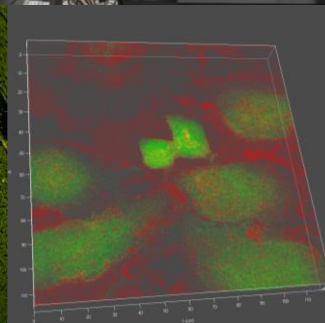
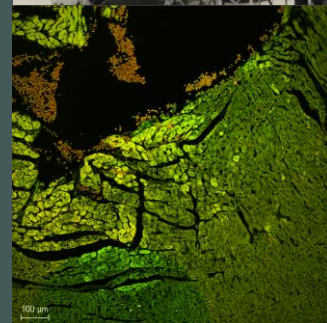
共焦点モードでは、使用する蛍光の種類や組み合わせに応じて波長を設定でき、超高感度検出器(HyD)により、微弱なシグナルでもS/N^{※1}の良いイメージングが可能。

マルチフォトン(MP)モードは、近赤外超短パルスレーザー光により、ダメージに弱い組織や生細胞の深部イメージングが可能。

超解像(STED)モードは、2014年ノーベル化学賞受賞の開発技術で、分解能の限界^{※2}を超えたナノレベルでの超解像イメージングが可能。

※1 ノイズに対する信号の割合で、大きいほどノイズが少なく高品質の信号が得られる。

※2 離れた2つの点を2つとして見分けられる最小の間隔で、理論上の限界は200nmとされる。



仕様・特徴

- ・ 倒立型顕微鏡（全自動蛍光）システム
- ・ プレパラートまたは35mmガラスボトムディッシュ上サンプルの観察
- ・ 波長可変白色光レーザー 470-670nm
- ・ 超解像(STED)レーザー 660nm
- ・ マルチフォトン(MP)レーザー 690-1040nm
- ・ 高感度検出器ハイブリッドディテクター(HyD)
- ・ デコンボリューション解析ソフトウェア
- ・ 対物レンズ x10ドライ, x40水浸, x100油浸
- ・ 電動XYZステージ

利用料金

1時間 3,300 円

ご利用方法

施設や利用方法に関するお問い合わせは、試作コインランドリのホームページをご覧ください。初めてご利用される場合は、下記の窓口までお問い合わせください。利用登録や予約についてご説明いたします。

お問い合わせ先

マイクロシステム融合研究開発センター 古林

〒980-0845

宮城県 仙台市 青葉区 荒巻 字青葉 519-1176

東北大学 西澤潤一記念研究センター内

Tel: 022-229-4113 Fax: 022-229-4116

Email: shisaku-info@ml.tohoku.ac.jp

試作コインランドリ ホームページ
<http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/coin/>

